

下条霞堤地区 作業部会意見集約

会議開催日 令和6年6月5日

国：豊橋河川事務所、県：愛知県東三河建設事務所、市：豊橋市

	意見・要望・質問	回答	回答者	備考
1	資料- 1 の27ページ（令和 5 年 6 月洪水における開口部の水位の時系列変化）について、開口部地盤高が3.0～4.0mであるのに対し、浸水開始水位は4.6、4.7mとなっており、開口部地盤高は浸水開始水位よりだいぶ低いという認識であっているか。 また、28ページ（平成23年9月洪水における開口部の水位の時系列変化）について、開口部地盤高は4.5mぐらいあるが、その違いは開口部の地盤高の違いによるものなのか。（豊橋市河川課）	27ページの地盤高は簡易水位計の 0 地点であり、28ページの地盤高は挿し口の地盤高であると思われる。再度確認します。	国	
2	地元説明会では、どの高さになると浸水するのか、道路冠水が生じるのかがわかるような説明をされた方が、理解していただけたと思う。（豊橋市河川課）	住民説明会に向けて、資料の修正、補足等を行い、住人にも理解しやすい資料を作成する。どの高さになると浸水するのか、道路冠水が生じるのかを整理します。	国	
3	今年はハード対策を何をどこまで実施するか。用地買収は 8 割程度完了したと理解している。 去年の 6 月 2 日の線状降水帯で被害を大きく受けたので、迅速に工事を進めてほしい。	下条地区は用地取得や中央排水樋管の詳細設計を行っていく予定です。 現場は予算的にまだ着手できる状態にはなっていない。 早くハード対策に着手できるように予算要求を積極的に進めていきます。	国	
4	神社の移転問題について、国交省のメンバーも変わっているため、早急に対面で相談し進めていきたい。日程が決まったら連絡ください。	了解しました。	国	
5	設楽ダム試験湛水はいつ始まる予定か。設楽ダムの完成に合わせて小堤が完成するのか（豊橋市防災危機管理課）	設楽ダムの試験湛水が令和14年度に始まると聞いている。それらダム完成に合わせて小堤も完成する予定です。	国	
6	昨年の地元説明会で出た意見に「洪水時に樋管を閉めた場合、生活排水が堤内に溢れることが予想されるため、大江川に排水ポンプを設置してほしい。」とあり、回答が「検討中」とのことだが、シミュレーションなどを行う予定であるのか。（豊橋市防災危機管理課）	豊橋市からいただいた現況水路データ等を基に計算条件を整理し、内水・外水氾濫シミュレーションを行う予定です。	国	